

ふくせん

ふくせんレポート

2021

7|26

第8号

1・2・3面 令和3年度定時社員総会

4面 令和2年度厚生労働省老人保健健康増進等事業報告

5・6・7面 第2回福祉用具専門相談員研究大会

8面 バリアフリー 2021に出展

※連載「知識PLUS」「住宅改修事例」は休載させていただきます。

令和3年度定時社員総会(6/22 in 東京)

変わらぬ緊急事態下にあっても歩を緩めず

福祉用具貸与サービスの深化に向けた活動を 次期制度改正を見据えて、

去る6月22日(火)、本会は、令和3年度定時社員総会を開催した。前日には、コロナ禍にあって1年延期された「第2回福祉用具専門相談員研究大会」を盛会裡に終えたものの、新型コロナウイルス感染拡大防止への対策が重要視される状況は変わらず、令和2年度に続き、会員、関係各位の健康と安全を考慮したプログラムとなつた。移動や収集する事自体の危険性も鑑み、来賓招待や記念講演会を行わずに総会の所要時間を短縮し、会場の定員も少ない設定とした。



新型コロナウイルス感染防止対策を行い、開催

開会に当たり岩元理事長は、「本來ならば全国のブロックを代表する代議員、日頃より惜しみないご協力をいただいている賛助会員の皆様、役員の皆様と一緒に会し、令和2年度の実績や、令和3年度の活動計画についてご報告させていただきたかった。しかし、昨年度同様にコロナウイルス感染症感染拡大が終息しない状況を鑑み、書面での報告議決権の行使によらざるをえなくなつたことは、誠に残念。来年度こそは皆さんとお会いできる総会になることを期待している」と語つた。

■「W-I-T-H・コロナ」の中で作り上げたスキルアップの新たな形

福祉用具専門相談員の質の向上を目指す職能団体として、コロナに翻弄された令和2年度上半期は、研修事業をほとんど開催できない、大歯がゆい状態だつた。しかし、下半期には、オンラインの仕組みを駆使して研修会を企画・開催することができた。そして、現在ではスタッフの精力的な活動や賛助会員の協力の結果、従来のスタイルにこだわらない「ふくせんスタンダード」とも言える研修方式が構築された。また、動画配信コンテンツを活用し、「ふく



岩元 文雄 氏
(いわもと ふみお)
本会理事長